

WHX Osaka 2026

Formerly Japan Health

2026.

7.2 (Thu) - 7.4 (Sat) 10:00 - 17:00

📍 インテックス大阪 6号館 A/Bホール



万博のレガシーを継承する ヘルスケア総合イベント World Health Expo

WHX Osaka (World Health Expo Osaka) は、日本の先端医療技術・サービスを世界へ発信する国際展示会・カンファレンスです。

2025年に「Japan Health」として誕生し、EXPO 2025 大阪・関西万博との連携のもと、多様な医療関係者が一堂に会しました。

2026年からは「WHX Osaka」として新たなステージへ。万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を受け継ぎ、展示とカンファレンスを通じて、医療の未来と国際連携の可能性を体感いただける場を提供します。

主催 WHX Osaka 実行委員会

後援 大阪府、厚生労働省、経済産業省、文部科学省、大阪府私立病院協会、大阪府医師会、日本医師会、日本医学会、日本医療研究開発機構 (AMED)、関西経済同友会、日本臨床工学技士会、日本病院会、全日本病院協会、大阪府病院協会、大阪府看護協会、日本医療法人協会、日本の技術をいのちのために委員会、京都府医師会、福知山医師会、舞鶴医師会、亀山医師会、柏原市医師会、此花区医師会、羽曳野市医師会、寝屋川市医師会、東淀川区医師会、浪速区医師会、高石市医師会、泉大津市医師会、宝塚市医師会、岐阜県医師会、中之島クロス (未来医療推進機構)、日本医工ものづくりコモンズ

特別協力 関西経済連合会、大阪商工会議所

 **事前来場登録**

事前来場登録
はこちらから

本展示会へのご来場には、事前来場登録が必要です。

円滑なご入場および最新情報のご案内のため、事前に公式サイトより来場登録をお済ませください
ますようお願いいたします。



👍 注目の出展社・パビリオン

➤ EU Business Hubによる欧州企業50社出展

医療機器、ヘルステック、ライフサイエンス分野を中心に、EU Business Hub が選定した欧州の有力企業約 50 社が出展。欧州発の最新技術・ソリューションを日本で直接ご覧いただけます。

➤ 最大規模となる大阪パビリオン

大阪の医療・ヘルスケア分野の強みを集結した、大阪府・大阪市による過去最大規模のパビリオンを展開。地域発イノベーションと産業連携の可能性を発信します。

➤ APAC 地域からの多彩な病院・医療機関が参加

中国、韓国、台湾に加え、アジア太平洋 (APAC) 地域の病院や医療機関が参加。国・地域を越えた医療連携やビジネス交流の機会が広がります。

➤ 出展社一覧はこちら

最新の出展企業情報は、QR コードよりご確認いただけます。各企業の展示内容や技術分野などもご覧いただけますので、ご来場前の情報収集や、商談先の検討にぜひご活用ください。

出展社一覧



✦ マッチメイキングプログラムのご案内

WHX Osakaでは、来場者の皆様もバイヤーとしてマッチメイキングプログラムに登録可能です。事前に出展企業の情報をご確認いただき、オンライン上で商談予約を行うことができます。会期中の商談は、出展社ブース/会場内に設けられたマッチメイキングゾーンのいずれかにて実施予定です。効率的に新たなビジネスパートナーと出会える機会として、ぜひご活用ください。

詳しくはこちら



WHX Leaders

Osaka

ライフサイエンス・ヘルスケアの 新たなサミット

WHX Leaders Osaka は APAC (アジア太平洋) 地域を中心とする国々の保健大臣などを招聘するライフサイエンス・ヘルスケア分野の国際会議として WHX Osaka と同時開催を致します。

大阪・関西万博の成果をレガシーとして継承・発展させ、「いのち」に関する世界の課題解決に貢献するとともに、世界的に成長が見込まれるライフサイエンス、ヘルスケア産業の活性化につなげます。

開催概要

- 名称** WHX Leaders Osaka
- 日時** 2026 年 7 月 3 日 (金) 10:00-17:00
- 場所** インテックス大阪 国際会議ホール
- 主催** WHX Leaders Osaka 実行委員会
(大阪府・大阪市・インフォーマーマーケッツジャパン株式会社)
- 招聘者** APAC (アジア太平洋) 地域を中心とする国々の保健大臣など
- 参加者** APAC 地域を中心とする国々の政府関係者、研究者、企業のリーダー他 (招待制)
- 内容** 医療の公平性、持続可能性、先端技術の医療分野への活用、国際連携などをテーマにラウンドテーブル形式のディスカッションや日本の先端技術企業による講演など



WHX Osaka は、あらゆる医療機関の「次の一手」を導く総合ヘルスケアプラットフォームです。

詳細は
公式サイトへ



👍 今年の見どころ

➤ 日本発・最先端医療技術が一堂に集結

医療機器、デジタルヘルス、予防・健康管理まで、次世代の医療を支える最新技術・ソリューションを展示します。



➤ グローバル視点で語るカンファレンスプログラム

国内外の医療リーダーや専門家が登壇し、医療の未来、国際連携、産業動向について多角的に議論します。



➤ 万博出展企業が再集結する「未来医療」展示

EXPO 2025 大阪・関西万博ヘルスケアパビリオンに出展した企業が再び集結。万博で披露された先進的な医療・ヘルスケア技術を、商談・交流につながる形で体感いただけます。



➤ ビジネスと連携を生み出すネットワーキング

医療従事者、企業、スタートアップ、行政関係者が集い、新たな協業やビジネス機会につながる交流の場を創出します。



WHX Osakaに寄せる想い

WHX Osaka を開催するにあたり、
地域また医療・ヘルスケア業界の皆様からコメントを頂きました。



> 吉村 洋文氏 (大阪府知事)

大阪・関西万博を契機に昨年我が国で初開催された国際イベント「WHX Osaka」が、今年も大阪で開催されますことを大変嬉しく思います。大阪には、優れた大学や研究機関、大手製薬企業等が立地しており、その強みを活かし、創薬等の研究開発拠点「彩都」、健康・医療に関わるオープンイノベーションを展開する「健都」、再生医療をベースに未来医療の産業化を推進する「中之島クロス」を核とした世界をリードするライフサイエンス拠点の形成を進めています。今回の「WHX Osaka」にあわせて、アジア太平洋地域の保健大臣等を招いた国際会議「WHX Leaders Osaka」を同時開催します。これにより、国内外から医療従事者、研究者、企業のリーダー等が集結いたします。これらイベントにより、様々なステークホルダーとの交流やネットワークの構築が進み、新たなビジネスやイノベーションが創出され、世界中の人々のよりよい医療と未来に繋がるものと確信しています。そして、万博のレガシーとして大阪に定着し、世界中の医療業界をはじめとする関係者から注目される国際的な一大イベントへと成長していくことを祈念しております。



> 横山 英幸氏 (大阪市長)

大阪・関西万博の会期中に開催された「Japan Health」が、「WHX Osaka」に一新され、継続開催されることをうれしく思います。万博では、「いのち」をテーマに160を超える国・地域等が一堂に会し、最先端技術をはじめ、その英知を結集して世界規模の課題解決に取り組んできました。こうした取組を万博のレガシーとして継承し、万博で注目を集めたライフサイエンス・ヘルスケアに関する革新的な技術をはじめ、各国の最先端技術や知見を共有・発信していくことが重要です。今回、「WHX Osaka」にあわせて、アジア太平洋を中心とする国々の当該分野のリーダーが集い、ライフサイエンス・ヘルスケア分野に関する国際会議「WHX Leaders Osaka」を同時開催します。「WHX Osaka」及び「WHX Leaders Osaka」の開催が、ライフサイエンス分野等における各国の課題解決につながるイノベーションを加速し、いのち輝く持続可能な国際社会を共創していくものなることを期待しています。



> 松本 正義氏 (公益社団法人関西経済連合会 会長)

大阪・関西万博に合わせてわが国で初開催された医療機器・ヘルスケア分野における国際的見本市が「WHX Osaka」として継続開催されることを大変嬉しく思います。関西には、歴史的に医療・製薬関連で世界をリードしている企業・大学・研究機関が集積しており、特に再生医療をはじめとする先端医療分野において高いポテンシャルを有しています。「WHX Osaka」は、そうした関西の強みを世界へ発信し、海外の企業・研究機関・投資家等との新たな連携を生み出す重要な国際プラットフォームです。「いのち」をテーマとした万博を一過性のイベントに終わらせず、関西経済を再び成長軌道に乗せる起爆剤とするため、現在、オール関西で万博レガシーを展開する「未来創造会議」が始動しましたが、本イベントはまさに万博レガシーを継承していく象徴的な事業です。本イベントの開催を通じて、関西発の医療・ヘルスケアのイノベーションがさらに加速し、世界の人の健康と豊かな暮らしに貢献していくことを期待しています。



> 鳥井 信吾氏 (大阪商工会議所 会頭)

大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」は、人類の夢と希望のウェルネス・ウェルビーイングの実現を志向するものです。WHX Osaka は、万博レガシーとして、大きな意義を有しております。疾患の治療はもとより、健康と疾患の間である「未病」の領域で予防し、未病から健康に戻すことが重要です。今後は、科学的知見を基に、医療機器、創薬、ウェルネスサービスと、ものづくりの力が期待されます。大阪商工会議所では、医療機器開発の最先端医療から、日常のヘルスケア、スポーツによる健康増進まで、健康・医療を幅広く捉えた産業振興に注力してまいりました。また、万博の大阪ヘルスケアパビリオンの展示出展ゾーン「リポーンチャレンジ」では、出展した中小企業と来場者との交流により事業化が進むなど、ものづくり技術が現場ニーズと結びつくことによる成果も生まれました。WHX Osaka を通じて、大阪の強みであるものづくりと現場ニーズが結びつき、未病を含む健康・医療課題に応えるイノベーションが創出されることを期待しております。



> 真田 弘美氏 (東京大学名誉教授、石川県立看護大学学長)

2040年とは、どのような社会になっているだろうか。この混沌とした社会情勢の中、誰もが想像できないことが起こるだろう。一方、着実にわかっていることは、本邦において、少子超高齢社会の到来により人口の激減、自然災害(大地震、津波の確率は増大)、Singularity (AIが人の能力を超える)時代が到来する。このような時代に求められるのは一人一人の Well-being を最優先する医療・看護・福祉である。このWHX Osakaでは、日本の当該領域におけるイノベーションを起こすプラットフォームといいたいだろう。この本邦の先駆的な取り組みは、世界のアカデミアと企業との連携の今後の試金石になると言っても過言ではない。



> Datuk Dr. Kuljit Singh 氏

(President Association Private Hospitals Malaysia Immediate Past President
ASIAN HOSPITAL FEDERATION 2023-2025)

WHX Osaka は、日本の医療技術とASEAN 諸国との連携に大きな機会をもたらす、非常に重要な会議です。ASEAN のメンバーとして、私たちは長年にわたり日本の医療技術に依存してきており、そのシステムや耐久性に対して高い信頼を築いてきました。AI や革新的技術を活用したニッチな治療開発が進む現代において、WHX Osaka は知見の共有と、日本の医療技術の進展への理解を深めるための重要なプラットフォームとなるでしょう。医療費増加の中で、効率性と耐久性に優れた機器・デバイスの導入はますます重要になります。価値ベースの医療成果を実現するためには適切な技術の導入が不可欠であり、日本のソリューションは私たちの多くのニーズに応えるものと期待されています。

Conference Program

参加無料



事前予約は
こちら

本プログラム内の全セミナーは無料でご聴講いただけます。
事前予約は右記 QR コードより、WHX Osaka 公式ウェブサイトにて受付中。

※当日空席がある場合に限り、予約なしでのご入場も可能です。
※本プログラムの内容、登壇者、時間等は、やむを得ない事情により予告なく変更となる場合がございます。
あらかじめご了承ください。

7.2 (Thu)

9:00 - 9:30	開場
9:30 - 10:00	開会式
10:00 - 10:15	休憩
10:15 10:45	特別対談： 関西から描く医療と経済の未来戦略 (仮)   松本正義 (公益社団法人関西経済連合会 会長) 澤芳樹 (大阪大学名誉教授/大阪けいさつ病院 総長/一般財団法人未来医療推進機構 理事長)
10:45 - 11:00	休憩
11:00 11:15	講演： 大阪・関西発の健康・医療課題に応える イノベーションに向けて  鳥井信吾 (大阪商工会議所 会頭)
11:15 12:00	特別講演： 町工場から世界一へのサクセスストーリー・今後の展望 (仮) 座長 澤芳樹 (大阪大学名誉教授/大阪けいさつ病院 総長/一般財団法人未来医療推進機構 理事長)   演者 宮田昌彦 (朝日インテック株式会社 取締役会長) 澤芳樹 宮田昌彦
12:00 - 13:00	ランチ グローバル・ライフサイエンス・ラウンドテーブル： ヘルスケアディープテックの スタートアップエコシステムの世界標準とは 登壇者 澤芳樹 (大阪大学名誉教授/大阪けいさつ病院 総長/一般財団法人未来医療推進機構 理事長)   登壇者 Bernard Mulder (General Director, RegMed XB)   登壇者 John Kelly (Head of Transactions and International Business Development, Cell and Gene Therapy Catapult) Bert Klebl (Managing Director and Chief Scientific Officer, Lead Discovery Center GmbH)   登壇者 Felix Moesner (Consul, Consulate of Switzerland in Osaka/CEO, Swissnex in Japan) Michelle Ottey (President, CIC Campuses and Labs)  登壇者 池野文昭 (Faculty of Stanford Biodesign, Stanford University)
13:00 15:00	
15:00 - 17:00	調整中

7.3 (Fri)

10:00 - 10:30	開場
10:30 12:10	APACMed × AMDD × WHX Osaka 共催カンファレンス Japan Value & Evidence ~ The Next Wave in MedTech ~ 1. Value Based Healthcare & Value Assessment 2. Digital Technologies Supporting Healthcare efficiency
12:10 - 12:25	休憩
12:25 - 13:25	ランチョンセミナー (協賛：日本生命保険相互会社) 
13:25 - 13:40	休憩
	医療提供体制の持続可能性をどう再構築するか (仮) 座長 西村周三 (京都大学名誉教授)   座長 鈴木蘭美 (ARC Therapies 株式会社 代表取締役社長 CEO) 登壇者 荒木達樹 (富士通 Japan 株式会社 クロスインダストリーソリューション事業本部 Healthy Living 事業部 事業部長) 登壇者 原聖吾 (株式会社 MICIN 代表取締役 CEO)
13:40 14:40	
14:40 - 15:00	休憩
	循環器疾患医療の技術と未来 (仮) 座長 澤芳樹 (大阪大学名誉教授/大阪けいさつ病院 総長/一般財団法人未来医療推進機構 理事長)   座長 山本一博 (国立循環器病研究センター病院長) 登壇者 梅田充 (株式会社島津製作所 医用機器事業部 副事業部長) 登壇者 廣瀬文久 (テルモ株式会社 心臓血管カンパニープレジデント)
15:00 15:50	
15:50 - 16:10	休憩
	がん医療の技術と未来 (仮) 座長 富山憲幸 (大阪大学大学院医学系研究科 放射線医学 教授 (2026年6月まで))   座長 村上卓道 (神戸大学大学院医学研究科 放射線医学分野 教授) 登壇者 吉田智一 (シスメックス株式会社 取締役 常務執行役員 CTO) 登壇者 榎本潤 (富士フイルム株式会社 執行役員 メディカルシステム事業部)
16:10 17:00	

7.4 (Sat)

9:30 - 10:00	開場
10:00 10:45	基調講演 1：医療DX 政策の最新動向 (仮) 座長 佐久間一郎 (東京大学名誉教授、東京電機大学特任教授)  登壇者 調整中
10:45 - 11:00	休憩
11:00 11:45	基調講演 2：医療DXの社会実装と病院経営の意思決定 座長 佐久間一郎 (東京大学名誉教授、東京電機大学特任教授)   登壇者 神野正博 (公益社団法人 全日本病院協会 会長)
11:45 - 12:00	休憩
	医療現場の実装事例セッション (仮) 座長 佐久間一郎 (東京大学名誉教授、東京電機大学特任教授)  登壇者 張大全 (華為技術日本株式会社 公共事業部 事業部長)
12:00 12:30	
12:30 - 13:40	休憩 高齢化社会と地域包括ケアの未来： 地域包括ケア × PHR × 生成 AI による生活支援型医療モデル 座長 真田弘美 (東京大学名誉教授、石川県立看護大学学長)   座長 川崎良 (大阪大学大学院公衆衛生学教授) 登壇者 菅原賢太 (株式会社アルム取締役副社長 COO 兼 CTO)
13:40 14:30	
14:30 - 14:45	休憩
	医療DXは病院経営を本当に救うのか？ — 国策DX・データ利活用・診療報酬を、経営の視点で問い直す — (仮) 座長 松村泰志 (国立病院機構大阪医療センター 院長)   座長 黒田知宏 (京都大学 医学部附属病院医療情報部 教授) 登壇者 森田朗 (東京大学名誉教授/(一社)次世代基盤政策研究所 代表理事/内閣府「医療等情報利活用推進検討会」座長) 
14:45 15:35	
15:35 - 15:50	休憩
	日本の医療イノベーション： Physical AI は患者アウトカムをどう変えるのか？ — AI × 手術ロボットが切り拓く2036年の医療価値と病院経営 — (仮) 座長 澤芳樹 (大阪大学名誉教授/大阪けいさつ病院 総長/一般財団法人未来医療推進機構 理事長)   座長 池野文昭 (Stanford University 主任研究員) 登壇者 山本普也 (東北大学スマート・エイジング学際重点研究センター 社会企業推進分野特任教授)   登壇者 日向信之 (広島大学大学院医系科学研究所腎泌尿器科学教授) 登壇者 松崎博貴 (株式会社 Jamees 代表取締役 CEO)
15:50 16:40	